



令和7年度

日野市立日野第七小学校経営方針



関係法令・施策等

- 憲法・教育基本法・学校教育法
- 子ども基本法・子どもの権利条約
- 東京都教育ビジョン（第5次）
- 日野市子ども条例

第4次日野市学校教育基本構想

- すべての“いのち”がよこごびあふれる今と未来をつくっていく力
- みんなが当事者として、自ら歩む道をつくる
 - みんなの多様な学びと多様なしあわせをつくる
 - 社会と未来に開き、みんなでつくる

「みんなが笑顔」プロジェクト

- 自分と他者の多様な個性を前提に、子供たち全員の居場所と活躍の場を支える
- みんなの居場所づくり
 - わかる授業づくり(UDL)
 - 相談できる環境づくり

教育目標

- ◎自ら考え学び続ける子
- 思いやりをもち行動する子
- 心と体の健康をつくる子
- 協働してやりぬく子

一人一人を大切に

みんなの笑顔がはじける学校

みんなのウェルビーイング

- 子供たちが毎日笑顔で過ごせる学校
- 教職員がやりがいを持ち自己実現できる学校
- 保護者が安心して子供を通わせられる学校
- 地域が協働的につながれる学校

目指す児童像

- 自ら課題を見つけ、考え、自分の力で学び続ける児童
- 友達や周りの人への思いやりの心を持ち、行動する児童
- 運動に親しみ、心身ともに健康・安全に気を付けて生活する児童
- 何事にも挑戦し、みんなで協働して最後までやりぬく児童

目指す教師像

- すべての児童を大切にし主体的な学びを育む教師
- 保護者・地域とつながり創造的に教育活動を行う教師
- 常に授業改善に努め協働して高め合う教師

保護者・地域の期待

- 基礎的な学力の定着
 - コミュニケーション能力の向上
 - 体力の向上
 - 挨拶や礼儀、規律、心の教育 等
- （令和6年度学校評価より）

【学びの羅針盤・創造】

子供たちが自立した学習者として自ら課題を見つけ、考え、自分に合った多様な学び方で探究的に深く学べるようにする。

- 子供が自ら課題をもち、誰もが自立的に学び進める学習（探究プロセス・UDL・単元内自由進度学習 等）
- 学校ならではの対話を生かした学習（グループ学習・自学自習・たてわり学習・ICT機器の活用 等）
- 時間と場所を選ばない学習（学習環境整備・学校と家庭の学びの連続性・自学ノート 等）
- デジタル・シティズンシップ教育の推進（学級内オープンチャット・情報モラル・デジタルバランス 等）
- 日常的に運動に親しみ健康的な体をつくる子供の育成（体育授業の改善・長縄集会・体育委員会企画 等）
- コミュニケーションを重視した外国語教育（イングリッシュキャラバン・異文化理解を図る交流活動 等）

【教職員の挑戦】

教職員が明るく健康に働き自己実現し、教育の質的向上を図る。

- チーム学年・学校での組織的対応
- 【高学年】学年担任・教科担任制
- 【低・中学年】一部教科担任制
- 働き方改革（プレミアムデー・ライフ充実デー・デスクワークデー）
- 教員の指導力向上（日常的な相互授業参観・若手OJT 等）

【インクルージョン】

様々な人との関わりによって豊かな人間性を育み、思いやりのある行動で一人一人が大切にされ、自己有用感を得られるようにする。

- 一人一人への思いやりのある行動で高める自己有用感（人権教育・道徳教育・学級活動・挨拶や言葉遣い 等）
- 様々な人との関わりにより育む豊かな人間性（たてわり班活動・読み聞かせ・ホンモノの体験 等）

【居場所・活躍】

誰も置き去りにしない精神のもと、子供たちにとって第一の居場所としての学校づくりをする。

- いじめや不登校の未然防止・早期発見・組織的な早期対応（ふれあい月間・いじめ対策委員会・校内支援委員会 等）
- 学校全体を学びと心の居住空間とした特別教室等の活用
- 子供たちの意見を反映した教育活動（学級活動・委員会活動・学校行事・七小ルール 等）
- 生涯にわたり心身ともに健康で安全な生活の基盤づくり（生命の授業・SOSの出し方教育・安全教育・食育健康教育 等）
- 「ひのスタンダード」に基づく特別支援教育の充実（指導方法の工夫、学級・学校環境の整備）
- 毎週開催の校内支援委員会による組織的な教育支援体制の構築（ステップ教室・リソースルーム・SC・SSW等との連携）

【対話・協働】

子供たちが地域から学び、地域とともに活動することで、自らすすんで地域社会に関わろうとする態度を育てる。

- ＜自然環境ステージ＞
日野中央公園・野鳥の森公園・黒川清流公園
SDGs カレンダーに基づく学習を通じた社会参画意識の醸成
- ＜教育機関ステージ＞
幼保小連携交流活動、大坂上中学校との学びの連続性
日野台高等学校ボランティア・実践女子大学連携授業
- ＜官公庁等ステージ＞
市役所や消防署等の官公庁、地域商店、市内企業等との連携
ゲストティーチャー活用

【多様な参画】

- 学校が核となって地域・企業・教育機関とつながり、それぞれが連携して学校教育を支えるスクール・コミュニティを形成する。
- コミュニティ・スクールと地域学校協働本部との連携による学びと環境の充実
 - 学校行事への保護者・地域の方のボランティア協力を促し、当事者としての参画を推進（体力テスト・七小体育の日 等）
 - 学校公開や学校行事を通して広く地域に教育活動の見える化を図り、双方向な意見交換による「みんなの学校」づくり